

記入例

第5号様式

年 月 日

(宛先)
埼玉県教育委員会教育長 様

住 所
氏名等

遺跡発見の〔届出〕・通知〕について

遺跡と認められるものを発見したので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）〔第96条第1項〕・第97条第1項〕、第184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条〔第1項・〔第2項〕〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり〔届出〕・通知〕します。

記

- 1 遺跡の種類
- 2 遺跡の所在及び地番
- 3 遺跡の所在する土地の所有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 4 遺跡の所在する土地の占有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 5 遺跡の発見年月日
- 6 遺跡を発見するに至った事情
- 7 遺跡の現状
- 8 遺跡の現状を変更をする必要があるときには、その時期及び理由
- 9 出土品のあるときは、その種類、形状及び数量
- 10 遺跡の保護のために執った、又は執ろうとする措置
- 11 その他参考となるべき事項

【添付資料】

遺跡が発見された土地及びその付近の地図並びに土木工事等により遺跡の現状を変更する必要があるときは、当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

別 記

第96条第1項・第97条第1項（○で囲むこと）

県文書番号 教文資第 ー 号 年 月 日

※網掛け部分は記入不要

1 遺跡の種類	散布地 礫群等 貝塚 集落跡 古墳群 古墳 横穴 窯跡 祭祀 経塚 墓 寺社跡 城館跡 石造遺物 官衙跡 条里跡 その他（ ）
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他（ ）
2 所在地	北本市
3 土地所有者	住 所： 氏名等：
4 土地占有者	住 所： 氏名等：
5 発見年月日	年 月 日
6 発見の事情	例：個人住宅を建設するために土地の掘削を行っていたところ、発見した。
7 現 状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他（ ）
8 現状の変更	時 期： 年 月 日 ～ 年 月 日 理 由 例：個人住宅を建設するため
9 出 土 品	(種類・形状・数量)
10 保 護 措 置	
11 参 考 事 項	(開発面積 m ²)

指 導 事 項 発掘調査 工事立会 慎重工事 その他（ ）

〔注意事項〕 ①太線内は届出・通知者が記入。②指導事項欄は県教育委員会で記入。

③1・7欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は（ ）内に記入。